



世界政治の基本を知る

宇宙から世界を見下ろすと地球上のあちこちで煙が上がり火花が散っている。

北朝鮮、中東(シリア、アフガン、イラク、その他)、ウクライナが燃えている。

産業革命以来今日までの戦争の理由は正義とか民主化の為など教科書用ばかり。本当の理由は「経済の米(エネルギー)欲しさ」でしかない。

あなたが、少女が持っているおにぎりを食べないと飢え死にすると考えた時、そのおにぎりがないと死んでしまうと訴え、もし少女がどうしてもくれないなら例え少女を殺しておにぎりを奪って食べても罪に問われない。

これは国の法を超越した自然法である。

日本の1941年12月8日の真珠湾攻撃は連合国(アメリカ主導)の対日経済制裁(原油輸入禁止)で経済の米を断られた為だから無罪(侵略ではない)。

2003年3月17日ブッシュ米大統領がサダム・フセイン大統領(イラク)に(ないことがわかっているのに)大量破壊兵器を48時間以内に出さなければバクダットを火の海にすると(サダム・フセインのないものは出せないと言うのを待って)イラク軍事侵攻となった。

核兵器、大量破壊兵器廃絶、国際脅威・挑発禁止、独裁体制廃止と民主化などの理由はすべて教科書用で真っ赤なウソで真の目的ではない。(アメリカの中東最大の友好・同盟国サウジアラビアは独裁国家の典型)

サダム・フセインがフランス、ロシア、中国に与えアメリカに与えなかったイラクの原油利権を奪う為と原油取引通貨をユーロからドルに切り替えるのがイラク攻略の目的。

日本と違ってアメリカは輸出するほど原油があるのに東條英機同様サダム・フセインを殺害して奪ったのだから真珠湾攻撃と異なりアメリカのイラク攻撃は「侵略」である。

世界の原油も天然ガスも40年で枯渇する。

非効率な代替エネルギーなど世界の総エネルギー需要にはほど遠い。

将来のエネルギーは埋蔵量枯渇100年なしのウラニウム(原子力)しかない。

採掘可能ウラン2,600万トン中最大の埋蔵量を持つのは北朝鮮で約400トン。

欧州最大のウラニウム大国はウクライナ。

「エネルギーを制する者は世界を制する」のなら「誰かが」北朝鮮とウクライナを制する必要があるのではないのか。

アメリカ、ロシア、中国、EUと言うがアメリカとは、ロシアとは、中国とは、EUとは一体誰なのか。

トランプが軍産と戦っているように、トランプを捨て石にして次のロボットに100%アメリカをコントロールさせようとしているアメリカを知らねば話の外。

習近平は10月に中国の全権を掌握するが、そうさせる中国を知らねば論外。

プーチンを消すことを決めているロシアを知らねばEUの明日は語れない。

毎日飽きもせず、トランプがどうした、プーチンがどう言った、習近平が何をしたなどの教科書、マスコミ用の教材ばかりに気を取られてはならない。

まずはっきり決まっていることをベースに揺るぎない毎日を生きることが大事。

当分(来年まで)「小冊子」Vol.89があればわからないことはないでしょう。